

令和4年度 第2回利用者会議 開催報告

日頃より春日部市市民活動センター（ぼぼら春日部）をご利用いただき、誠にありがとうございます。さて、7月20日（水）と24日（日）の両日、令和4年度第1回利用者会議を開催いたしましたので、以下の通りご報告いたします。

今回もコロナ禍での密を避けるために2日間に分かれ、またオンライン併用（ハイブリッド）型で開催し、28団体28名の皆さまにご出席を頂きました。

1. 開催概要

	1日目	2日目
日時	7月20日（水）13:00～15:00	7月24日（日）10:00～12:00
会場	ぼぼら春日部 4階 会議室1・2	
議事	1.ご挨拶 開会 事務局 市民参加推進課 砂田主幹様(※7/20のみ)	
	2.議事 (1) センターからの報告 ぼぼら春日部 小笠原 ・コロナ禍でのセンター運営について ・第一四半期事業報告、進捗 ・定員半数制限他、現状継続 (2) 11周年記念ぼぼらフェスティバルについて 事務局 (実行委員会形式 進捗状況報告) (3) ぼぼらの情報発信について 事務局 (4) 各団体近況報告・意見交換	
出席者	会場参加 9団体 9名 オンライン参加 2団体 2名 11団体 11名 スタッフ 4名 合計 15名	会場参加 14団体 14名 オンライン参加 3団体 3名 17団体 17名 スタッフ 4名 合計 21名

2. 質問・ご意見

2-1 (1) センターからの報告

特に質問等なし

2-(2) 11周年記念ぽぼらフェスティバルについて

(質問) 前回と今回の違いは何ですか？

(回答) 12/3,4 はフェスティバルに特化した方向性で、シンポジウムは2月に行う予定。

(質問) フェスティバルについての意見がある場合はどうしたらいいか。

(回答) 事務局より実行委員会へお伝えします。

(質問) 展示の際、説明者をつけさせていただきたい。

(回答) 昨年はコロナ感染防止の観点から説明者をつけない形での実施をお願いしたが、今年はできるだけ来場者を多く呼べるような方向で検討しています。

2-(3) ぽぼらの情報発信について

特に質問等なし

2-(4) 各団体近況報告・意見交換

(参加者からの発言)

- ・高齢化が進み、若い人・新人が活動に入っていない。
- ・男性が集まる団体は少ないので、そういう意味で(自分たちの団体に)関心を持ってもらっている。
- ・(他の団体が)若い人に対してどのようにアプローチしているかを知りたい。
今後どのようにして、私達の団体を考えているのか？
→今後どのようにして団体を継続していくのか？
- ・長年決まった曜日に活動し、興味をもって来てくれた人に案内状を送っている。強引な勧誘は行っておりません。
- ・自分達で運営したり、企画したら楽しいと入会者が今後思ってくれる。
コロナ禍で難しいが、Zoomなどを利用して今出来ることでがんばっている。
- ・長年活動し後継者を考える中、1人でも来てくれれば続けていこうとがんばっている。
若い人を呼び込むのは大変難しい。
- ・春日部市は市民団体の数は多い。学生に場所を提供し、手伝ってもらい、徐々に中心に入ってもらえるような、地道な活動がそのうちに花開くのではないかと。
- ・一般の方々にとってもらうためのPRをどうするのか、(フェスティバルの)実行委員会の方々にお聞きしたいです。去年はとても寂しい感じでした。
- ・これまでのぽぼらフェスティバルの開催内容がどのようなものなのかをお聞かせください。
→センターより昨年度の開催報告書、開催記念誌をお送りしました
- ・春日部市の市民活動が、もう少し活発になるために、なにをすればいいのか？
- ・ワークショップをメインで活動を行っております。また、ここで知り合った団体様と知り合えたら良いなと思っております。
- ・芸術系の参加団体が少ないと感じております。個人の趣味から市民活動の団体にどのようにして登録していくのか、芸術系の関係団体で集まって、課題を討議する企画をしたら良いと思います。
- ・小学生から中学生迄の9年間の一貫した教育を検討しておりますが、ハッキングのことや芸術系など地元の団体様で汎用性の高い団体様があると感じました。
- ・利用者会議で、マスクをしてマイクで話していると、貴重な意見が聞き取りにくいことがあります。
- ・利用者会議の補足資料等があれば、分かりやすくなるのではないかと思います。
- ・一方で資料がない方が、敷居を下げてリラックスして話ができることもあるのではないかと思います。

以上のご発言以外にも、コロナ禍で活動を継続するために工夫されたご苦労談などを披露していただきました。ありがとうございました。

今回ご都合がつかなかった皆さまも、ご意見があればお気軽にスタッフまでお声がけください。

次回、第3回利用者会議は2022年10月頃の開催予定です。

以上